

| 和名        | 分類     | 特徴ほか       | 会える場所        |                  |      |                 |
|-----------|--------|------------|--------------|------------------|------|-----------------|
|           |        |            | ハイム<br>(中野島) | 多摩川土手<br>(中野島周辺) | 生田緑地 | その他             |
| クモマツマキチョウ | シロチョウ科 | ツマキチョウの高山版 | X            | X                | X    | 本州の高山、<br>河川源頭部 |
|           |        |            |              |                  |      |                 |



長野県大町市♂ 6月5日(2021年) 河原のミヤマハタザオに飛来

| 成虫発生時期(月)        |   |    |   |        |   |        |   |   |    |    |    |
|------------------|---|----|---|--------|---|--------|---|---|----|----|----|
| 1                | 2 | 3  | 4 | 5      | 6 | 7      | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| ○食草              |   | 食樹 |   | 発生回数/年 |   | 越冬形態   |   |   |    |    |    |
| ミヤマハタザオ、イワハタザオほか |   |    |   | 1      |   | 蛹(さなぎ) |   |   |    |    |    |

早春の蝶の一つ、平地で見られるツマキチョウとは異なり、標高1~2000mの沢沿い、崩壊地、岩場に生える食草の不安定さに一致して、その発生もなかなか一定せず、憧れの高山の蝶の一つです。日中、天気の良いと斜面に沿って飛翔してスマレ類、食草のハタザオ類を初め各種花を訪れます。



長野県大町市♂ 6月5日(2021年) ミヤマハタザオで吸蜜

「クモマ」(雲間)は高山に生きる動植物につく接頭語で実際に、長野、新潟、富山の標高の高い地域でしか見られない日本では珍しい蝶です。ただヨーロッパではフランスやベルギーの平地で飛んでいました。緯度が高くなると蝶に限らず起る現象で、下の写真はフランスのロワール川の古城(平地)の周辺で5月に撮ったものです。ベルギーのゴルフ場で目の前を飛んでいて驚いたことも忘れられません。



長野県大町市♀ 6月6日(2021年)  
ミヤマハタザオで吸蜜



フランス・アンボワーズ 5月17日(1980年)  
ロワール川のシャトーの庭  
参考:アンボワーズ⇒北緯47度(札幌⇒北緯43度)

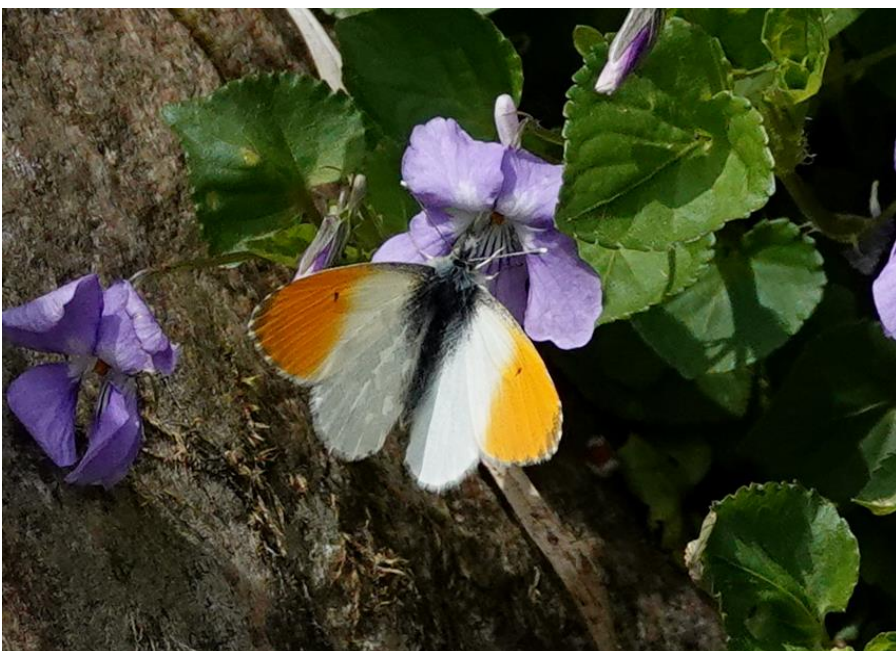




長野県大町市 ♂  
5月18日 (2022年)  
スマイレに飛来



長野県大町市 ♂  
5月18日 (2022年)  
スマイレに飛来



長野県大町市 ♂  
5月18日 (2022年)  
スマイレに飛来





長野県大町市 ♀ 5月11日 (2023年) スミレに飛来



長野県大町市 ♂ 5月10日 (2023年) スミレに飛来



← 長野県大町市 ♂  
5月11日 (2023年)  
スミレに飛来

長野県大町市 ♂  
5月11日 (2023年)

↓ 飛翔

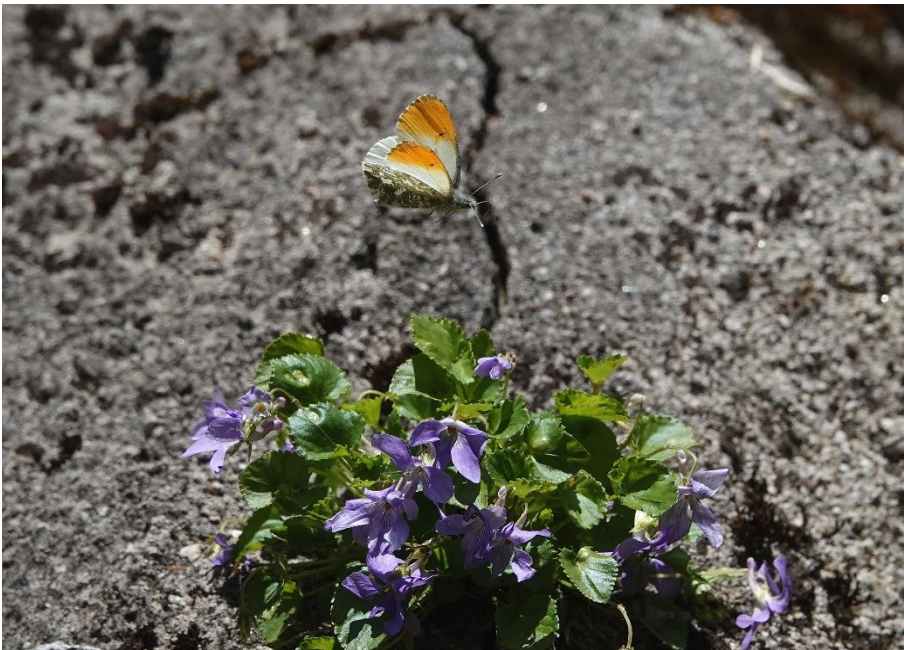






長野県大町市 ♂  
5月14日 (2024年)

← 岩場のスマイレで吸蜜



長野県大町市 ♂  
5月14日 (2024年)

← 岩場のスマイレに飛来



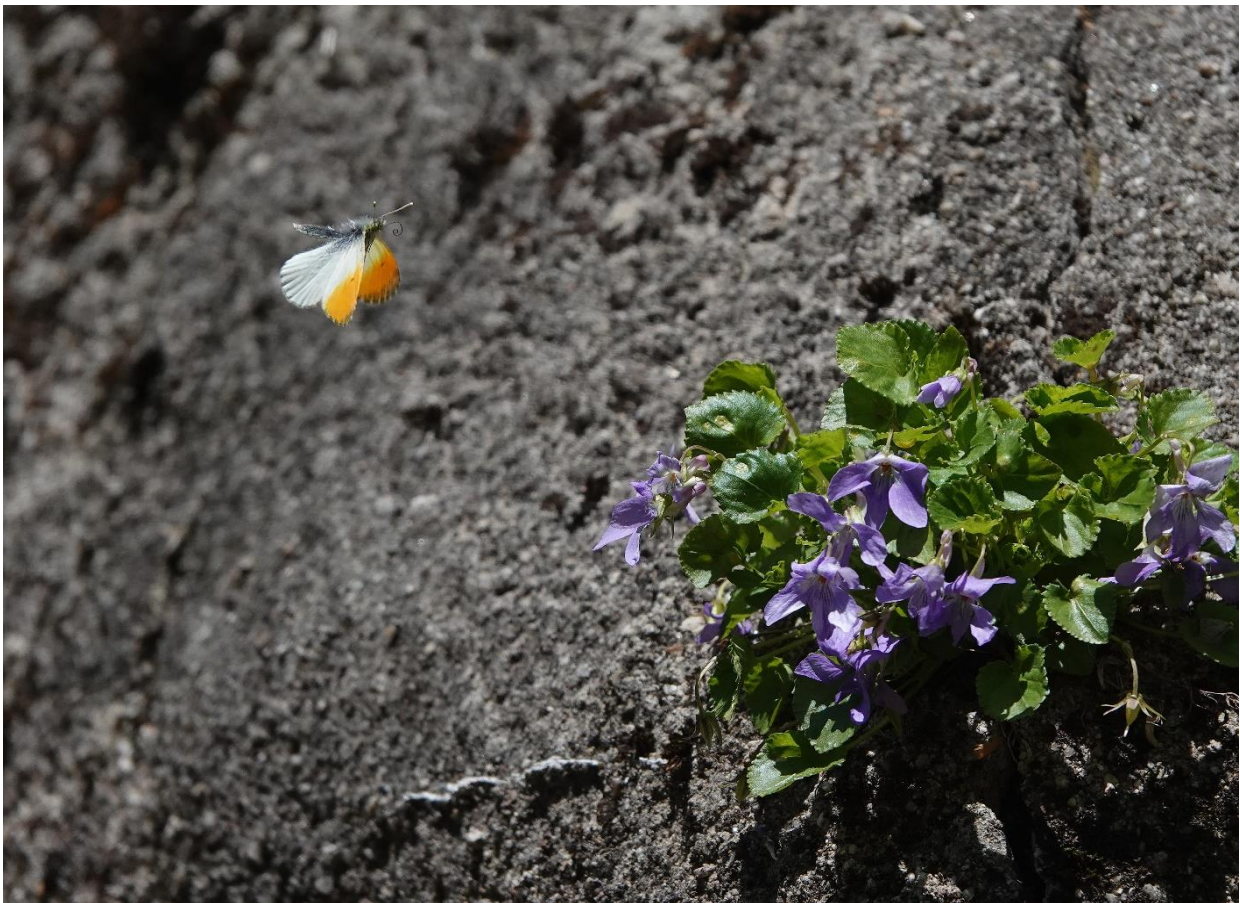
長野県大町市  
5月15日 (2024年)

← 羽化して間もない♀





長野県大町市 ♂ 5月14日（2024年）岩場のスマレに飛来 1



長野県大町市 ♂ 5月14日（2024年）岩場のスマレに飛来 2